

令和6年度「埼玉学園大学公開講座」のご案内

統一テーマ：「ポストコロナの経済・経営課題-サステナブルな社会の実現を目指して-」

		各回のタイトル及び講義内容	講師、専門分野
第1回	9/28 (土) 14:00 } 15:30	ニューツーリズムと地域活性化 産業観光やスポーツツーリズム、「聖地巡礼」観光など、テーマ性が強く体験型の新しいタイプの旅行をニューツーリズムといいます。「コロナ」に大打撃を受けた観光業の回復、さらに地域活性化方策の1つとして観光政策の潮流を紹介し、ニューツーリズム策を探ります。	埼玉学園大学経済経営学部教授 藤井 大輔 博士（経済学）東洋大学 交通経済学、地域公共交通政策、公益事業論、まちづくり
第2回	10/5 (土) 14:00 } 15:30	生成AIの現在と未来-経済社会はどこに向かうのか- 生成AIを中心とするAI技術の進展は驚くほど速く、教育・経済活動・医療等に大きな影響を与えつつあります。生成AIの仕組み、問題点、人間にとって好ましいあり方を考察し、近未来にはどうなると予測されるかを概観します。また、生成AIを作る教育の現状と大切さをお伝えします。	埼玉学園大学経済経営学部教授 村田 嘉弘 長崎大学名誉教授 博士（理学）東京大学 数理解析（特に可積分系）、データサイエンス、情報教育
第3回	10/19 (土) 14:00 } 15:30	少子超高齢社会における健康ビジネスの役割 医療や介護等の社会保障費増加の深刻さを増す中、予防医療が重視され、本格的なセルフメディケーション時代に突入しました。健康ビジネス市場は今後の大幅な拡大が見込まれています。健康は世界中の全ての世代の人々にとって重要です。健康ビジネスの役割と今後についてお話しします。	埼玉学園大学大学院経営学研究科長・経済経営学部教授 一戸 真子 博士（保健学）東京大学 健康ビジネス論、医療・健康経営、ヘルスケアサービスの質保証
第4回	11/9 (土) 14:00 } 15:30	気候変動、サステナビリティそしてESG-変革を迫られる企業経営と経済社会の在り方- 近年気候変動の問題が、世界的に深刻化しつつあり、地球環境のサステナビリティが脅かされています。その問題の本質を明らかにするとともに、国際的にどのような取り組みがなされているのか、その結果各企業や各個人がどのような対応を迫られているのかについて解説します。	埼玉学園大学経済経営学部長・教授 花崎 正晴 一橋大学名誉教授 博士（経済学）早稲田大学 企業金融論、コーポレート・ガバナンス、日本経済論、設備投資論、環境、ESG

- (1) 場 所: 埼玉学園大学
- (2) 受 講 料: 無 料
- (3) 定 員: 100名(先着順とし定員になり次第締め切りとなります)
- (4) 申込期間: 令和6年5月17日(金)～9月20日(金)
- (5) 対 象: 埼玉県及び近隣都県に在住の方、埼玉学園大学・川口短期大学の学生、保証人、卒業生。
- (6) 申込方法: 公開講座予約フォームもしくは電話・FAXにてお申し込みください。

〒333-0831 埼玉県川口市木曾呂1510番地
埼玉学園大学エクステンションセンター 公開講座係
TEL:048-294-2111 FAX:048-294-0294
WEB:<https://www.saigaku.ac.jp/extension/>